

第 68 回社会を明るくする運動

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

本年も7月を強調月間として、第68回“社会を明るくする運動”～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～が全国的に展開されます。「社会を明るくする運動」は、全ての国民が犯罪や非行の防止と、あやまちを犯した人の立ち直りについて理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない安全で安心な地域社会を築くための全国的な運動です。御理解と御協力をお願いいたします。



◀ 6月10日、白壁ホールで第68回社会を明るくする運動の一環で、うきは市青少年弁論大会（うきは保護区保護司会、市青少年育成市民会議主催）が開催され、中学生12人と浮羽究真館高校生3人が、日ごろの思いをはつらつと語りました。

最優秀賞に工藤葵さん（吉井中学校2年）と末岡優佳さん（浮羽究真館高等学校1年）、優秀賞に梶原理子さん（浮羽中学校1年）が選ばれました。



まごころ製品販売会

道の駅うきは店頭で6月9日、障がい者のみなさんが“まごころ”を込めて作られたパン・お菓子・縫製品等の製品や事業所の活動について理解を深めていただくよう「まごころ製品販売会」が開催され、多くの方にお買い上げいただきました。



「身体障害者相談員」を紹介します

同じ障害のある立場から生活上の相談に応じ、必要な制度を活用できるよう関係機関へつなぐなどの援助を行う身体障害者相談員のみなさんを紹介します。任期は平成30年4月から3年間です。写真右から＝佐藤美代子さん（下組）、坂本りつ子さん（東町）、重富浴夫さん（長野）、尾花大さん（太田）

問い合わせ：福祉事務所福祉係Tel75-4961



無病息災をかなえる奇習「獅子回し」

6月10日、妹川・榎ヶ平区で明治時代ごろから続くとされる「獅子回し」が行われ、赤鬼・青鬼が棚田の里に出現しました。



九州・山口の「道の駅ランキング」で、道の駅うきはが3年連続第1位

九州じゃらん7月号の九州・山口150の「道の駅」の満足度を競う「道の駅ランキング2018」で、道の駅うきはが3年連続第1位に輝きました。フルーツ・野菜をはじめとする特産物が人気を集めました。